

事業名	野菜振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
		実施期間	S41 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)					
プロジェクト					
施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産 3 信州ブランドの確立とマーケットの創出				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	・本県は、露地葉野菜が主体の全国有数の野菜産地であるが、近年の異常気象により作柄が不安定となる懸念がある。今後とも国民に安定した供給をする責任産地として重要性が増している。 ・中山間地域を中心に、地域の風土や文化に育まれた特徴的な伝統野菜が伝承されており、他にない豊かな風味を求める実需者からのニーズが高まっている。	29年度決算額	337,523 千円
		職員数	0.90 人

目指す姿	・葉野菜を中心とした主要な野菜は、国の需給見通しなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。 ・伝統野菜は、種の継承と安定的な生産を推進し、地域の人に育まれてきた味覚と食文化を多くの人に提供・発信することで、次世代への継承と地域振興及び中山間地域の農地保全を図る。 (主な実施内容: 信州伝統野菜認定委員会等の開催、指定野菜等の価格差補てん金の交付のために必要な資金造成及び交付 など)
------	--

事業	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況								
		前年度繰越				No	成果指標	27年度末	28年度末	29年度				
		当初予算	260,186	87,971	338,680					529,242	目標値	成果	達成状況	
コスト	予算額	補正予算	-2,715		-1,005									
		合計(A)	257,471	87,971	337,675	529,242	①	各種資金造成の造成率	100%	100%	100%	100%	達成	
	Aの財源	一般財源	232,853	62,403	312,362	503,929	②	信州の伝統野菜の伝承地認定野菜のうち、栽培面積が増加または維持のもの	33種類	33種類	34種類	27種類	未達成	
		県債												
		国庫支出金												
		その他	24,618	25,568	25,313	25,313								
	決算額(B)	257,033	80,982	337,523										
	概算人件費	概算人件数(C)	0.80	0.95	0.90	0.95								
		概算人件費(C)	6,621	7,518	7,292	7,697								
		概算事業費(B(A)+C)	263,654	88,500	344,815	536,939								

成果指標設定理由	① 野菜経営の下支えに必要な最低条件を確保する目標として設定 ② 伝承地栽培認定しているグループのうち、平成25年以前に認定されたグループの9割として設定
----------	--

目標に対する成果の状況	① 必要額の資金造成に取り組んだ結果、野菜の価格低下の補てんに必要な資金の交付ができ、農業者の経営安定につながった(必要額達成率 100%)。 ② 信州伝統野菜は制度の周知、栽培技術指導など生産拡大や量販店での販路拡大への支援を進め、伝統野菜の栽培面積は増加したが、高齢化等により生産者数・面積が減少している品目もあり、目標を達成できなかった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	①近年の天候不順による作柄不安定の影響から、野菜の価格変動がより予測しにくいものとなっている。 ②信州伝統野菜の販路拡大支援を継続していくことで、安定した販路確保により計画的な生産を支援する。	①国による価格安定制度は農業者の経営安定対策の根幹であり、今後も現行どおり継続していきたい。 ②信州伝統野菜については、販路開拓支援により安定的な販路を確保し、担い手の育成、計画的な生産により、栽培面積の維持、拡大を図っていく。

3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数(人)	29年度		30年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1		信州伝統野菜認定・支援事業	信州伝統野菜認定委員会の開催(3回)、現地審査の実施(1回)、採種指導会の開催(1回)、産地情報交換会の開催(1回)など	0.15	646	494	646
2		指定野菜価格安定資金造成円滑化事業	指定野菜(9品目)の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するために必要な資金を造成	0.15	270,773	270,681	472,913
3		契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業	指定野菜(9品目)の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産者が負うリスクを軽減するための補てん金を交付するために必要な資金を造成	0.15	4,974	4,829	5,566
4		特定野菜価格安定資金造成事業	特定野菜(5品目)の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するために必要な資金を造成	0.15	15,937	15,169	3,767
5		野菜生産安定造成事業	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するために必要な資金を造成	0.15	44,900	44,900	44,900
6		重要野菜出荷調整資金造成事業	県産野菜(はくさい、レタス、セルリー)の価格暴落時における価格維持を目的とした出荷調整に対する経費を助成する資金を造成	0.15	1,450	1,450	1,450
合計				0.90	338,680	337,523	529,242

事業改善シート附表

事業番号 09 04 04	事業名	野菜振興事業				部局	農政部		課・室	園芸畜産課			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 ■点検					
		細事業No	細事業名	項目	実施方法		29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）		29年度 実施状況	29年度			総合5か年計画プロジェクト		県民協働事業改善		備考 (H28事業番号)
											27年度 当初 (千円)	28年度 当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	番号	
1	信州伝統野菜認定・支援事業	種の継承対策	直接	信州伝統野菜認定委員会の開催（3回）、現地審査の実施（2回）、産地指導会の開催（1回）、採種指導会の開催（1回）	信州伝統野菜認定委員会の開催（3回）、現地調査の実施（1回）、産地指導会の開催（2回）、採種指導会の開催（1回）	計画通り ○	386	385	355	355		220	1-3, 3		25	現行どおり	090412	
1	信州伝統野菜認定・支援事業	生産グループの育成対策	直接	生産・販路拡大希望グループの生産計画策定・実践支援（3グループ）と産地情報交換会の開催（1回）	生産・販路拡大希望グループの生産計画策定・実践支援（3グループ）と産地情報交換会の開催（1回）	計画通り ○	84	84	96	96		79	1-3, 3		25	現行どおり	090412	
1	信州伝統野菜認定・支援事業	需要の拡大対策	直接	銀座NAGANO等でのイベント・商談会への参加（3回）	銀座NAGANO等でのイベント・商談会への参加（4回）	計画通り ○	140	320	155	155		195	1-3, 3		25	現行どおり	090412	
1	信州伝統野菜認定・支援事業	食文化の継承対策	直接	調理師会料理コンクールでの展示・説明（1回）	調理師会料理コンクールでの展示・説明（1回）	計画通り ○	35	55	40	40		0	1-3, 3		25	現行どおり	090412	
2	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（9品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するために必要な資金造成に対する補助	指定野菜（9品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するために必要な資金を造成	計画通り ○	187,494	26,899	280,732	270,773	-92	270,681	1-3, 2				090413	
3	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（9品目）の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産者が負うリスクを軽減するための補てん金を交付するために必要な資金造成に対する補助	指定野菜（9品目）の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産者が負うリスクを軽減するための補てん金を交付するために必要な資金を造成	計画通り ○	13,385	2,766	7,834	4,974	-145	4,829	1-3, 2				090414	
4	特定野菜価格安定資金造成事業	特定野菜価格安定資金造成事業（国制度）	補助金	特定野菜（5品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するために必要な資金造成に対する補助	特定野菜（5品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するために必要な資金を造成	計画通り ○	12,312	11,112	19,761	15,937	-768	15,169	1-3, 2				090415	
5	野菜生産安定資金造成事業	野菜生産安定資金造成事業	補助金	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するために必要な資金造成に対する補助	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するために必要な資金を造成	計画通り ○	44,900	44,900	44,900	44,900		44,900	1-3, 2				090416	
6	重要野菜出荷調整資金造成事業	重要野菜出荷調整資金造成事業	補助金	県産野菜（はくさい、レタス、セルリー）の価格暴落時における価格維持を目的とした出荷調整に対する経費を助成する資金の造成に対する補助	県産野菜（はくさい、レタス、セルリー）の価格暴落時における価格維持を目的とした出荷調整に対する経費を助成する資金を造成	計画通り ○	1,450	1,450	1,450	1,450		1,450	1-3, 2				090417	
合 計								260,186	87,971	355,323	338,680	-1,005	337,523			0		